



さくら会 だより

*さくら会のマーク

重なりあう花びらは、人と人が互いに尊重し、理解を深め合う利用者とさくら会とのより良い関係づくりを象徴しています。

第64号 2023年7月発行 社会福祉法人 さくら会

〒140-0013 品川区南大井5-19-1
☎(03)5753-3900(代)・FAX(03)5753-3955
ホームページ: <http://shinagawa-sakurakai.or.jp>

品川福祉保健従事者実践者研修発表会

優秀賞受賞

品川区立月見橋在宅サービスセンター

令和4年度品川福祉保健従事者実践研究発表会に参加し、見事「優秀賞」をいただきました。

月見橋は区内で唯一、BPSDケアプログラム（認知症の行動心理症状をメッセージとして受け止め、同症状を軽減できるようなケアを組み立てるプログラム）を導入しています。

本発表ではプログラムを使用し対象の方の行動心理症状の状態を評価した後、グラフ化し、浮かび上がってきた対象の方自身の「困りごと」に対してケアを組み立て、チームで一貫したケアを行った結果、得られた成果と課題をまとめ、発表しました。



発表したメンバーは3名ですが、全員このような機会を初めてでした。そのため自分の家族や他部署の所長や係長に発表の練習に付き合ってもらい、助言を頂きながらなんとか完成させ発表する事ができました。

この賞を頂けたのは月見橋職員他、法人のバックアップがあったからこそと思っております。皆様の協力に感謝しつつ、今後もケア技術向上に努めてまいります。

リフレッシュ休暇の取組み

品川区立月見橋在宅サービスセンター

月見橋では続々と新たな取り組みに挑戦しています。

そのひとつが「うさぎ休暇」というリフレッシュ休暇です。有給も合わせて職員が希望する5日間の休暇をとる独自の取り組みを今年度から取り入れました。職員が少しでも仕事から離れ心身共にリフレッシュしてもらうことを大きな目的としています。

今年、5月に「うさぎ休暇」を使用し連休を取った職員の感想を紹介いたします。

「休暇を利用し親戚のいる長野まで行きました。以前より家族からは一緒に旅行に行きたいから休みはとれないのかと言われていました。今回、「うさぎ休暇」を使用し、まとまった休みをいただく事ができました。休みの期間中は仕事から離れリラックスして過ごす事ができ、気分転換になりました。とても良い取り組みだと思っております。」

ご利用者の皆様により良いサービスを



提供するためには、職員が心身共に健康であることが重要と考えています。

今後も「うさぎ休暇」を使用する事で、ワークライフバランスを意識し、働きやすい職場を目指していきます。ちなみに一緒に働いてくれる職員さんも募集中です。のんびりゆったり愉快地に、月見橋と一緒に働きませんか。待ってまいります。

新任挨拶

総務部長
小澤 健太郎



令和5年2月より、南大井事業部総務部長に就任しました。

私は、平成16年西五反田開設から、南大井事業部の皆様には、ご指導いただき西五反田事業部を助けていただきました。今回ご縁があり、本部署で仕事をさせていただきますが、より一層発展ができるよう皆様のお力をお借りしながら従事して参ります。

新人紹介

総務部長と新規採用の職員を紹介します。

 <p>ケアセンター南大井 介護職 田中 杏奈</p> <p>令和4年7月から老健3階に配属されました。老健で働くのは初めてで、至らないこともたくさんあるとは思いますが、精進していきますので、よろしくお願致します。</p>	 <p>総務部 事務職 原田 暁</p> <p>本年1月1日付で入職いたしました。庶務、給与計算、採用等を担当させていただきます。ご指導ご鞭撻ご協力の程宜しくお願いいたします。</p>	 <p>総務部 事務職 桑原 正幸</p> <p>1月に総務部・会計として入職しました。得意分野は会計とシステムです。コツコツとできることを増やし、役に立ちたいと思います。よろしくお願致します。</p>
 <p>ケアセンター南大井 介護職 小賀坂 秀哉</p> <p>老健3階に配属になりました小賀坂秀哉と申します。利用者様が毎日楽しく安全に生活が送れるように、一生懸命に頑張りますので、よろしくお願致します。</p>	 <p>ケアセンター南大井 介護職 山崎 智誠</p> <p>私は王智誠と申します。4年前中国内モンゴルから参りました。令和5年3月品川介護福祉専門学校を卒業し、これから介護の道で頑張ります。よろしくお願致します。</p>	 <p>ケアセンター南大井 介護職 今井 珠紀</p> <p>令和4年8月より老健2階に配属になりました今井珠紀と申します。老健での勤務は初めてですが、日々邁進して参りますので、よろしくお願致します。</p>
 <p>南大井第二在宅支援センター 介護支援専門員 山本 友理子</p> <p>周りから「落ち着いている」「大人しそう」と言われますが、実はこう見えて、心の中で思考があらわらこちらに飛んでます。一度決めた事はやり遂げる強い気持ちで頑張ります。</p>	 <p>南大井在宅介護支援センター 介護支援専門員 春田 陽子</p> <p>6月に入職いたしました。日々よく学び信頼され安心していただけるケアマネジャーを目指して頑張りたいと思います。よろしくお願致します。</p>	 <p>ケアセンター南大井 介護職 金野 有紗</p> <p>老健2階に配属されました、北海道出身の金野有紗です。まだまだ未熟ですが、ご利用者の方がよりよく施設で過ごせるように精一杯頑張ります。よろしくお願致します。</p>
 <p>南大井訪問看護ステーション 看護職 岡崎 悠</p> <p>在宅看護が大好きで、訪問看護師になりました。趣味の筋トレとサウナで日々体調を整え、1日も早く戦力になれるよう頑張りたいと思います。</p>	 <p>大井林町地域密着型多機能ホーム 介護職 鍋谷 一</p> <p>令和5年6月より大井林町倶楽部に入職しました鍋谷 一と申します。皆様と楽しく過ごして行きたいと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。</p>	 <p>大井林町地域密着型多機能ホーム 介護職 笠原 悠哉</p> <p>大井林町地域密着多機能ホームに4月より配属されました笠原悠哉です。まだ、わからないことが多くありますが、ご利用者様の期待に添えるように頑張りたいと思います。よろしくお願致します。</p>

地域活動

品川区立大井林町地域密着型多機能ホーム

「大井林町倶楽部」



大井林町倶楽部では、東大井林町会が主催する行事等を通して、地域交流を行っています。

新型コロナウイルス感染症の流行のため、幾つものイベントが縮小されました。3年が経ち、徐々に緩和され、4月には「さくらまつり」、5月21日に「ごどもまつり」が開催されました。

「ごどもまつり」では、大井消防署が来て下さり防災体験（消火器・煙体験）を行いました。

また、プラレールと自分でヨーヨーを作る催し物も人気でした。

大井林町倶楽部ではご利用者が作った風車をご本人たちで配って頂きました。子供たちとの触れ合いにどの方も笑顔でした。

他にも折り紙コーナーやポップコーンを配るなど、来てくださった方に楽しんでもらえたと思います。久しぶりに施設全体が、賑やかで和やかな雰囲気になりました。

これからも地元に根づく施設と位置付け、各活動に参加していきたいと思っています。

春のひまわり

ティーパーティー

南大井在宅サービスセンター



南大井通所では、春の木漏れ日の中、4階の庭園にて、ご利用者の皆様にお散歩とティーパーティーを楽しんでいただきました。コロナも落ち着き、久しぶりの屋外活動に多くの方が生き生きとされ、たくさん笑顔がみられました。

庭園では、藤の花が開花しており、爽やかな春の風をまとい心地よい時間となりました。皆様、藤の花を楽しみつつ、園芸クラブの寄せ植えやシャクヤクやチューリップなどの花をみながら、コーヒーとお菓子で癒されるひとときをお過ごしいただけたかと思えます。最後に藤の花の前で記念撮影をした際には、皆様の満面の笑顔を前に、職員一同嬉しく感じました。



高齢者のための熱中症対策

熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者です。高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能や、気温差による体温の調節機能も低下しているため、注意が必要です。

〈室内における熱中症の原因〉

- ① 体内の水分量の減少
- ② 暑さを感じにくい
- ③ 脱水状態でも喉の渇きを感じにくい
- ④ 外出自粛の影響で、夏季に向けて汗をかく能力が向上していない場合がある

〈熱中症予防のポイント〉

- ① 暑い日は涼しい服装や、日傘・帽子の使用を心掛ける。少しでも体調が悪くなったら涼しい場所に移動する
- ② エアコンを使用する日は28℃を目安に温度設定。多人数が入りするような屋内空間では、窓やドア等之力所開けた状態で空調機を作動する
- ③ 汗をかき体温調節する為にも、体の水分量の維持が重要。喉が渇いていなくても、こまめな水分補給を心がける
- ④ 普段から「栄養バランスのよい食事」「適度な運動」「十分な睡眠」で規則正しい生活を意識し、体調管理に努める
- ⑤ 周りの人が体調を気にかけ、予防を促す



感染対応について

ケアセンター南大井

5月8日より、新型コロナウイルスが季節性インフルエンザと同じ5類に位置づけられました。

しかしながら、新型コロナウイルスについては、他の5類感染症と比べても感染力が強く、高齢者における重症化リスクについては依然として高い状況にあります。

そのため、ケアセンター南大井では5類移行後も感染対策を引き締め、マスクの着用、1ヶアー手洗い、定期的な換気、職員の健康管理等、継続して行っています。

面会については、ご家族の皆さまに感染予防対策にご協力頂きながら、対面での面会が実現できております。

感染状況にもありますが、引き続き基本的な感染対策をしっかりと行い、ご利用者の皆さまには、コロナ前に近い環境で過ごして頂けるよう努力してまいります。



役員の新任・退任

退任

- 有馬 紀久理事 (前大井第一町会連合会長)
- 小野 孝監事 (品川総合福祉センター常務理事)
- 大甲 史和評議員 (前品川区社会福祉協議会常務理事)



就任

- 岡 賢二理事 (大井第一町会連合会長)
- 永尾 文子監事 (元品川区福祉部長)
- 榎本 圭介評議員 (品川区社会福祉協議会常務理事)

6月の定時評議員会終結の時をもって全役員(理事・監事)が改選となりました。退任された皆さま、長期にわたりお世話になり心より感謝申し上げます。

新任の皆さま、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

連載No.23

……専門職に聞く……

ケアセンター南大井

介護支援専門員 若穂井 秀樹

Q1: 仕事の内容

ご利用者やご家族の意向を踏まえながら、ケアセンター内の各専門職と協力して、施設ケアプランを作成しています。また入退所で連携する病院や、在宅のケアマネージャーとの橋渡しをしています。

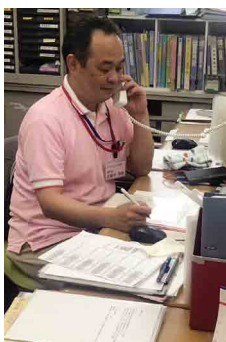
Q2: 専門職として心掛けていること

入所前・入所中・退所先についてのご相談や、多職種からのアドバイスをまとめ、わかりやすい言葉にして、ご利用者・ご家族にお伝えしています。

Q3: ご利用者、読者に向けてメッセージ

ご利用者本位にてご相談させていただいております。

施設入所でお困りの方は、ぜひお気軽にお声をおかけください。



次回10月号は「看護師」
焼野 ノリ子さんの登場です!

さくら会だよりの感想をお聞かせ下さい。

〒1400013 品川区南大井5-19-1
社会福祉法人さくら会 編集委員会 宛

次回の発行予定は、令和5年10月です。